

議員提出第9号議案

介護労働者の待遇改善を求める意見書

上記の議案を別紙のとおり、会議規則第13条第1項の規定により提出する。

平成20年6月25日

提出者

足立区議会議員	新井英生
同	たきがみ明
同	吉岡茂
同	白石正輝
同	加藤和明
同	秋山ひでとし
同	古性重則
同	前野和男
同	あかし幸子
同	きじまてるい
同	鈴木けんいち
同	高山延之
同	ぬかが和子
同	米山やすし

足立区議会議長 くじらい 光治 様

(提案理由)

政府に対し、介護労働者の待遇改善を求めるため、本案を提出する。

## 介護労働者の待遇改善を求める意見書

介護労働者は、人間の尊厳にかかわる崇高な仕事に携わっているにもかかわらず、低賃金、長時間労働など、その厳しい労働環境から離職率も高く、待遇改善が急務となっている。早朝から深夜までの重労働の上、人手不足で疲れても休暇が取れないような現実直面して、このままでは生活できない、将来に希望が持てないと退職していくケースが多発している。

団塊世代の高齢化などにより、少なくとも今後10年間で、40万人から60万人もの介護労働者の確保が必要とされているが、介護に携わる人たちがいなくなれば介護保険制度も立ち行かなくなり、まさに制度の根幹を揺るがす問題である。

よって、足立区議会は政府に対し、介護に携わる人たちが誇りと自信を持ち安心して暮らせるよう、下記事項の早期実現を強く求めるものである。

### 記

- 1 全労働者の平均を大きく下回る給与水準の実態を職種や勤務形態ごとに把握し、低賃金の原因とその是正策を早急に検討すること。その上で、それぞれの介護事業者がキャリアと能力に見合った適切な給与体系を構築できるよう、国庫負担金の増額を含め介護報酬のあり方を見直し、次期介護報酬改定で適切に措置すること。
- 2 福祉・介護サービスを担う人材確保のため、労働環境の整備やキャリアアップの仕組みの構築など早急な取り組みを進め、昨年8月に示された福祉人材確保指針の実現を図ること。
- 3 小規模事業所などにおける職場定着のための取り組み支援や労働時間短縮のための事務負担軽減策、さらには、事業所の労働環境に関する情報開示など介護労働者の待遇改善のための総合的な取り組みを進めること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成 年 月 日

議長 名

内閣総理大臣

厚生労働大臣

あ て